

4月から高槻市が購入する 水道料金が1トン3円下がります

高槻市水道の支出は7500万円、大阪全体で15億円、府民の負担が少なくなります。

宮原府議が、不必要なダム開発事業から府の撤退を実現し負担軽減されたからです。また、2020年4月からの再値下げも可能です。

宮原府議は府民から寄せられた 多くの問題を取り上げています — 1部を紹介します

- 子どもの貧困対策、特に中学校も含めた少人数学級実施や生活保護世帯の子どもが大学進学した場合も生活保護継続
- 救命救急センターでの病床とスタッフの府補助の増額
- 5分しか短縮しない地下鉄「なにわ筋線」新線に約2000億円もの税金投入の中止
- ギャンブル依存症対策など全く調査しないでカジノ誘致を進めている事
- 維新の会への二度にわたる建設業者からの献金と維新の会の利権体質



維新府政では 国民健康保険料は値上げに

日本共産党 国会・府議会で一定の改善を実現

今、高槻市が運営している国民健康保険は4月から大阪府と共同の運営になります。都道府県でも、大阪府だけは、この4月から保険料を統一し、値上げさせようとしています。減免制度も原則廃止しようとしています。そうなれば、高槻市の国保料は大幅な値上げになり、市独自の減免制度もできなくなります。

宮原府会議員の追及で 市の権限を認める

昨年、宮原たけし府会議員の質問に、「国民健康保険料を決定する権限は市町村にある」と知事は認めました。



市町村で、減免制度も決められます。

高槻市会議員団は国保問題を何度も質問。保険料の負担軽減を要望してきました。

高槻市では4月からの保険料は 値下げになる世帯が多くなります

高槻市は、保険料全体では値上げになる提案をしています。その中でも、収入の少ない世帯には、値下げをします。今のところは、減免制度は6年間で徐々になくす方向です。



それでも高い国保料

	国保加入者の所得	国保平均保険料
2007年	703,694円	112,680円
2016年	628,848円	136,440円
9年間で	74,846円の減少	23,760円の値上げ



宮原事務所 2018(平成30)年2月号
高槻市桃園町5-4 新川ビル2階
TEL072-675-5290
法律相談も行っています。(要予約)
府庁2階控室 TEL06-6941-0569

米軍は日本の法律を 守らず飛び放題

米軍の飛行機は日本の法律を守らなくてもいい事になっています。

たとえば、航空法ではエンジンがとまっても安全に着陸できる自動回転機能が必要です。し

かし、米軍のオスプレイはその装置はもっていませんが、日本全土の空を飛んでいます。

小学校の上空を低空で飛び部品を落としても、また、上空で物資の吊り下げ訓練をしても違法にはなりません。

こうした無法ができるのも、米軍にだけ、航空法特例法が適用され、1952年から改正されていないからです。

日米地位協定もアメリカ言いなりで改正が必要ですが、航空法特例法によって、日本の空はアメリカの無法地帯になっています。

この事を追及した赤嶺議員の質問を、まともに報道しないマスコミもどうかしています。



不時着したAH1ヘリとその様子を見ている米兵
=1月24日、沖縄渡名喜村(しんぶん赤旗撮影)



宜野湾市の市立普天間第二小の校庭に落下物(宜野湾市提供)

2016年12月オスプレイ墜落以降の 沖縄での主な米軍事故

年	日	場所	事故概要
2017年	1月20日	うるま市・伊計島	普天間所属のAH1Z攻撃ヘリが農道に不時着
	6月1日	久米島町	普天間所属のCH53E大型輸送ヘリが久米島空港に緊急着陸
	6月6日	伊江村	普天間所属オスプレイが伊江島補助飛行場に緊急着陸
	9月29日	石垣市	普天間所属オスプレイ2機が新石垣空港に緊急着陸
	10月11日	東村高江	CH53Eヘリが民間の牧草地に不時着後、炎上
	11月30日	沖縄本島東沖	嘉手納に暫定配備のF35A戦闘機が重さ450グラムのパネルを落とす
	12月7日	宜野湾市東嵩	CH53Eヘリの部品で重さ213グラムのプラスチック製円筒を保育園の屋根で発見
12月13日	宜野湾市新城	CH53Eヘリが普天間第二小に窓枠落とす	
18年	1月6日	うるま市伊計島	普天間所属UH1Yヘリが砂浜に不時着
	1月8日	読谷村儀間	AH1Zが廃棄物処理場敷地内に不時着

芥川、檜尾川、女瀬川

土砂撤去や河床強化の工事が 梅雨までに行われます

芥川→芥川橋下流、大蔵司橋上流等
檜尾川→琴堂橋下流、新幹線橋上流
女瀬川→津之江4号橋下流
なお、東檜尾川は本格的改修工事が5月末までに終わる予定です。



芥川、檜尾川、女瀬川は、河床が住宅より高い天井川で水害が大きくなります。

宮原府議は高槻市の市議員や住民と現地調査や茨木土木事務所との交渉、府議会「決算委員会や都市住宅委員会」などで、繰り返し取りあげてきました。



しかし、芥川、檜尾川、女瀬川は1時間雨量50ミリ対策はできています

が、本格的改修「1時間雨量80ミリ、24時間なら290ミリの雨」はこれからで、予定もたっていない。

また、府は芥川のJR陸橋の土砂撤去は約束しながら実施されていません。

2008(平成19)年~2017(平成29)年8月末までの豪雨の回数

	はんらん 注意回数	避難判断 水位回数
芥川	0回	0回
女瀬川	19回	10回
檜尾川	8回	6回
水無瀬川	2回	0回